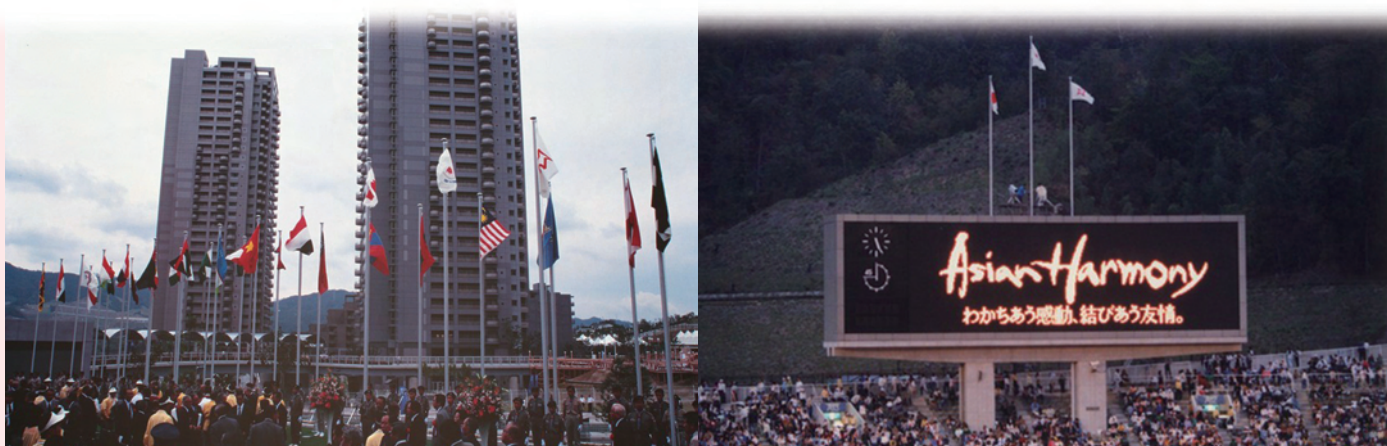




歴史資料にみる

広島アジア大会 1994



令和7年(2025)3月25日(火)～6月14日(土)

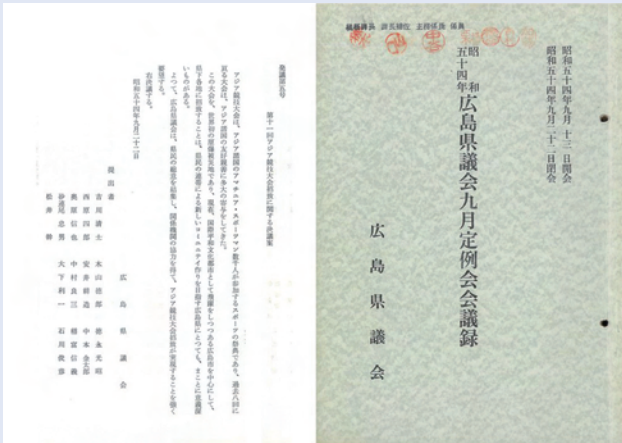
はじめに

平成六年（一九九四）一〇月二日から一六日にかけて「第一二回アジア競技大会広島1994」が広島市を中心とする県内各地で開催されました。

大会の理念を、「世界平和への願いをこめて友好の場にアジアの心を結び、力強く二一世紀を拓く若人たちのスポーツの祭典」とし、大会スローガン「Asian Harmony わからあう感動、結びあう友情。」のもと、四二の国と地域の選手が広島に集いました。大会では、三四競技（三三七種目）と芸術展示が行われ、スポーツや芸術活動を通じて交流を深めました。

このころの広島県は、空港・港湾・道路など大規模な開発やインフラの整備により景観が変容しました。

それから月日が流れ、令和六年（二〇二四）に、三〇年を迎えることになりました。この展示では、歴史資料を通じて、広島アジア大会を振り返りたいと思います。



「第11回アジア競技大会招致に関する決議案」

昭和54年 9月22日

(行政資料0060-90-299)

広島県議会において発議され、総員の賛成をもって議決された。

広島市「第11回アジア競技大会広島大会構想」

昭和58年 3月

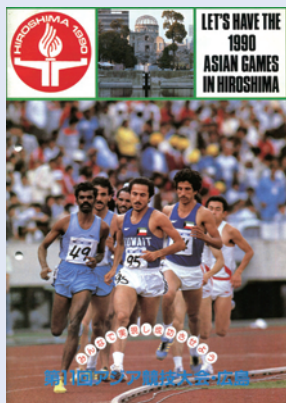
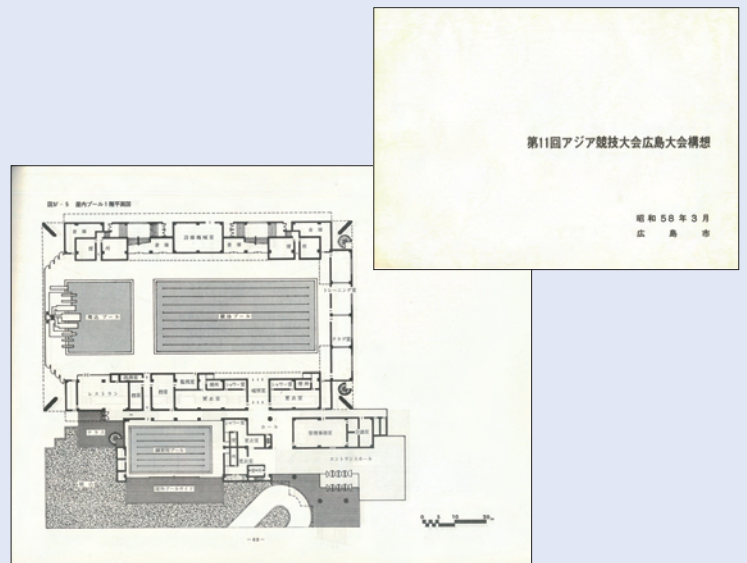
(行政文書S01-2024-4)

広島市作成。大会開催に関する基本的考え方を整理し、屋内プール建設などが構想された。

■ **アジア大会の招致と構想**

アジア大会の広島招致は、昭和五三年（一九七八）三月の広島市議会における荒木武広島市長（当時）の「大規模な国際スポーツ大会の開催に向けて努力すべきである」という見解が契機となっています。昭和五八年八月、北京が第一一回大会への立候補を表明し、広島と競合することになりました。

昭和五九年八月、ロサンゼルス五輪の際、競合問題が話し合われました。同年九月、アジアオリンピック評議会（OCA）総会において、第一一回大会（一九九〇年）が北京、第二一回大会（一九九四年）が広島と決定しました。



「みんなで実現し成功させよう 第11回アジア競技大会広島」

〔昭和59年 2月〕

(行政文書S01-2024-51)

アジア競技大会広島招致委員会作成。



「第11回アジア競技大会招致パンフレット」

〔昭和57年～昭和58年〕

(行政文書S01-2024-51)

アジア競技大会広島招致委員会作成。Q & A形式で広島開催の理由が説明されている。表紙と裏表紙の広告塔は広島市役所（左）と広島駅（右）に設置されたもの。

「第12回アジア競技大会 広島開催決定」

〔昭和59年 9月〕

(行政文書S01-2024-51)

アジア競技大会広島招致委員会作成。ソウルで開催されたOCA総会で、昭和69年（1994）の広島開催が決定された。



1 広島アジア大会前史



広島市中心部航空写真

平成5年撮影

(広島県広報写真S05-2008-0006)

■ 変容する広島県

アジア大会開催前の広島県は、空港や港湾などの大規模な開発や道路などのインフラ整備が進み、社会や景観が大きく変化した時期になります。

県内市町村においては、学園都市の整備計画（東広島市）や「みよし運動公園整備計画」（三次市）など開発計画が進行しました。

県においても「県立総合体育館」（平成6年2月開館）、「県立びんご運動公園」（平成5年10月開園）などの整備が進みました。また、「広島県総合グランド」改修など施設面の準備が進みました。これらの施設は、広島アジア大会における競技会場として使用されました。

ポートルネッサンス21

(行政資料7030-96-730)

この事業では、広島港出島地区と宇品（内港）地区を整備した。



広島港宇品内港地区港湾整備事業起工

平成5年2月9日

(広島県広報写真S05-2002-0172)



みよし運動公園（三次市）

平成8年撮影

(広島県広報写真S05-2008-0009)



県立びんご運動公園開園（尾道市）

平成5年10月15日

(広島県広報写真S05-2002-0318)



県立びんご運動公園航空写真

平成7年撮影

(広島県広報写真S05-2008-0004)



広島県立総合体育館のごあんない

(植木唯男氏収集資料)



施設整備に関する図面やパンフレット

(行政文書S01-2024-56)



■ 西風新都（広島西部丘陵都市）
広島広域公園（広島市安佐南区）には、「広島広域公園陸上競技場」が建設され、広島アジア大会において主会場として使用されました。その周囲は、「西風新都」（広島西部丘陵都市）として大規模な開発がはじまりました。

広島広域公園から広島市内を望む
航空写真 平成6年撮影

（広島県広報写真S05-2008-0007）



NEO-HIROSHIMA広島西部丘陵都市

広島市・平成元年12月作成

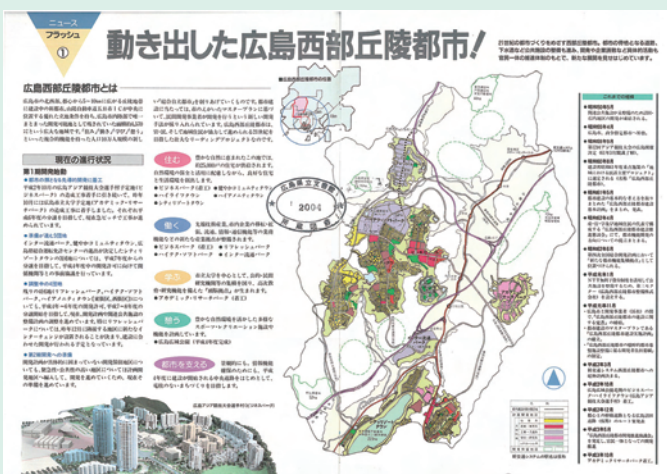
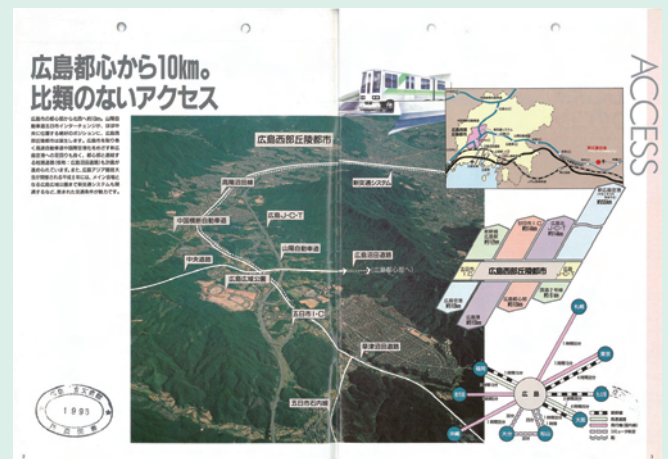
（行政資料X01-495）



HIROSHIMA SEIBU KYURYO NEW TOWN PROJECT

広島市・〔平成2年〕

（行政資料X01-511）



広島西部丘陵都市ニュース Vol.2

平成4年2月発行（行政資料X01-746）



アストラムライン広域公園前駅

〔平成6年撮影〕（広島県広報写真S05-2002-0300）

2 西風新都と広島空港



広島空港臨空タウン航空写真

平成 9 年撮影

(広島県広報写真S05-2008-0010)

■ 広島空港の開港

平成五年（一九九三）に「新広島空港」（三原市）が開港しました。空港の周囲には、「中央森林公園」が整備されました。広島アジア大会では、公園内にあるサイクリングロードが自転車競技（個人ロード）の会場として使用されました。

広島空港内には、大会に関連した装飾が施されました。公式マスコット「ポッポ」と「クック」が、お客様をお迎えし、大会の機運を盛り上げました。

空港内には、大会一〇〇日前の平成六年六月から、「広島空港アジア競技大会情報PRコーナー」が設置されました。ここではアジア大会情報や大会に参加するアジア各国・地域の紹介が行われました。



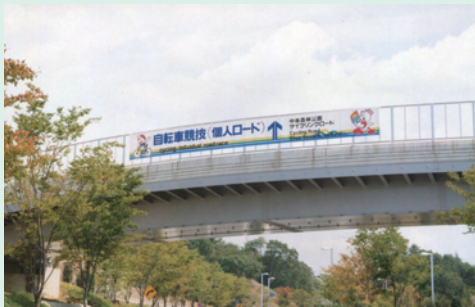
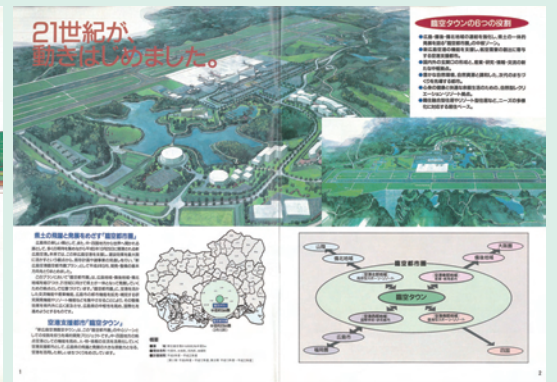
新広島空港ターミナルビル全景

平成 6 年撮影（広島県広報写真S05-2002-0470）



新広島空港臨空タウンPROJECT

〔平成 4 年〕（行政資料2040-2007-816）



自転車競技 会場案内横断幕

(行政文書S01-2024-55)



新広島空港 平成 6 年 1 月

(行政文書S01-2024-55)



新広島空港展望デッキからの光景

平成 5 年 10 月

(広島県広報写真S05-2002-0525)



広島空港アジア競技大会情報PRコーナー

平成 6 年 6 月（行政文書S01-2024-55）



広島空港 横断看板・バナー

平成 6 年 6 月（行政文書S01-2024-55）



広島アジア大会に関する行政文書
(行政文書S01-2024-1～69)

■ 広島アジア大会関係の歴史資料

当館では、アジア大会関連の行政文書を保存しています（S〇一―二〇二四―一―六九）。アジア大会招致経緯や開催準備、報道資料などの文書が中心となっています。県が組織委員会と協力しながら準備を進めてきた過程がわかります。

また、当館では、令和六年度（二〇二四）に、植木唯男氏が収集した資料を調査しました。植木氏は、県教育委員会から組織委員会に出向し、大会運営に関わりました。これまで、マニュアルや大会関連資料を収集して来られました。この資料からは、行政文書とは異なる広島アジア大会の姿が浮かびあがってきます。



〔写真〕会場装飾報道発表資料
平成5年3月18日
(行政文書S01-2024-16)



個人手持ち資料
(植木唯男氏収集資料)



広島アジア大会運営マニュアル
(植木唯男氏収集資料)

ビデオテープ各種

(行政資料・行政文書・植木唯男氏収集資料)
放送会社作成記録ビデオ・組織委員会作成公式記録・大会中継の録画など。



大会イメージソング・公式CD
(植木唯男氏収集資料)



広島アジア大会紙袋 (植木唯男氏収集資料)



公式マスコット「ポップ&クック」は、平和を象徴する、「ハト」がモチーフとなっている。男女ペアのマスコットは、アジア競技大会初。



広島アジア大会公式写真集・報告書・ガイドブック
(植木唯男氏収集資料)

3 広島アジア大会の歴史資料



開幕500日前記念セレモニー

平成5年5月撮影

(広島県広報写真S05-2008-0700)



県庁前カウントダウン時計200日前

平成6年3月

(広島県広報写真S05-2002-0126)



300日前イベント

平成5年12月撮影

(広島県広報写真S05-2008-0126)



広島県庁に設置された看板やバナー

(行政文書S01-2024-54)



広島県庁内装飾

広島県庁舎にも装飾が施され、広島アジア大会への機運を盛り上げました。



聖火集火及び聖火出発式

平成6年9月11日 (広島県広報写真S05-2002-0453)

聖火リレー

広島アジア大会の聖火は、第一回大会開催地の北京から引き継ぐ「アジアの火」と広島県民の平和に寄せる願いを込めた「平和の火」を合わせたものです。平成六年九月一日に平和記念公園で「聖火集火及び聖火出発式」が行われ、その後、二ルートに分かれて、広島県内外をリレーしました。

一〇月二日の開会式において聖火台に点火されました。大会終了後、平和記念公園にある「平和の灯」に納火されました。



東京駅イベント
平成 5 年 9 月 30 日
(行政文書S01-2024-52)



〔ポスター〕 私たちが大会を支えます！
(行政文書S01-2024-51)

■ 競技開催地
広島アジア大会は、広島市を中心とする県内各地で開催されました。看板やポスターを通じて、大会機運を高めました。また、競技開催地を内外にアピールする取り組みが行われました。

東京駅で開催されたイベントでは、関東において大会や広島県の市町村をアピールする機会になりました。



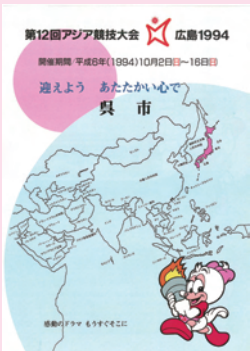
カヌー競技会場（八千代湖）
平成 6 年 2 月 (行政文書S01-2024-54)



八千代町作成パンフレット
〔平成 5 年〕
(行政資料8060-2005-670)



〔パンフレット〕
八千代町はカラフルランド
(植木唯男氏収集資料)



野球・バレーボール（呉市）
(行政資料X02-184)



バスケットボール(大竹市)
(植木唯男氏収集資料)



サッカー（尾道市）
(行政文書S01-2024-54)



フェンシング（三原市）
(植木唯男氏収集資料)



漕艇（福山市）
(植木唯男氏収集資料)



ゴルフ・レスリング（東広島市）
(植木唯男氏収集資料)



4 広島アジア大会



選手村

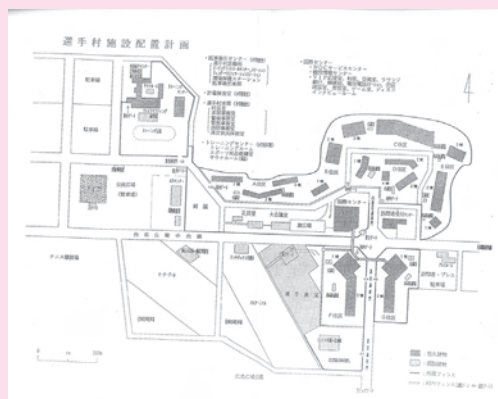
平成 6 年10月

(広島県広報写真S05-2008-0758)

国際センターでは、書道やお茶など日本文化を体験できる交流事業が行われました。また、アジア大会初の試みとして、「交流広場」が設置されました。ここでは、「選手村ふれあいフェスタ」が開催され、選手や役員・市民が楽しみながら交流しました。また、選手村などで配布された大会新聞を通じて情報交換が行われました。

選手村

選手村は、主会場となる広島広域公園陸上競技場の隣接地に設けられました。また、福山市には、選手村分村が設置されました。大会期間中における選手の宿泊施設であるとともに、国際的な文化交流の場となりました。



選手村施設配置計画

平成 6 年 1 月

(広島県公表資料04-2005-257)



選手村とバスターミナル

平成 6 年10月

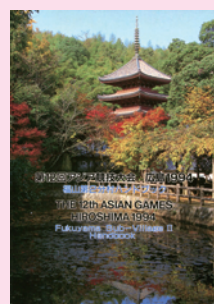
(広島県広報写真S05-2002-0300)



選手村歓迎塔

平成 6 年10月

(広島県広報写真
S05-2002-0126)



選手村概要・パンフレット

(植木唯男氏収集資料)

漕艇競技は広島市から遠方となるため、会場近くの福山市に分村が設けられた。



大会新聞「HIROSHIMA ASIAD NEWS」

(植木唯男氏収集資料)



選手村ふれあいフェスタ

平成 6 年10月

(広島県広報写真S05-2008-0758)



〔チラシ〕「みんなで選手村に遊びにきてね！」

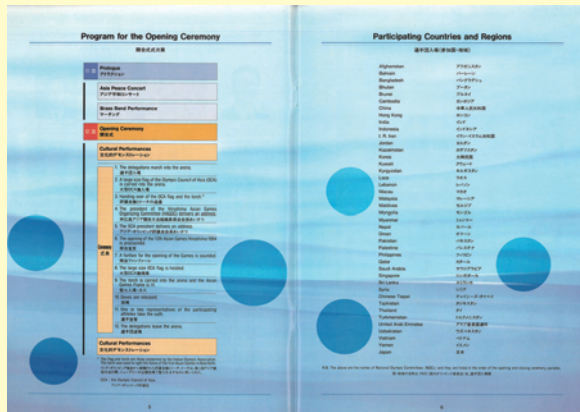
(行政文書S01-2024-51)



開会式プログラム

平成6年10月2日

(植木唯男氏収集資料)



カンボジアや旧ソ連中央アジア5カ国の参加は、当時のアジア情勢を反映していた。そのため、「平和の祭典」を強調することになった。

開会式・閉会式

開会式・閉会式では、式典とともに、アジアや瀬戸内を表現した演出が行われました。ここには、広島県内の学生が出演しました。式の運営には、多くのボランティアが参加し、「手作り」の開会式・閉会式となりました。また、閉会式では、次回開催地バンコクへの引き継ぎが行われました。



閉会式・選手団旗入場

平成6年10月16日

(広島県広報写真S05-2002-4762)



閉会式・第1回アジア大会旗とトーチの引き継ぎ (左)

・広島記念OCA旗の引き継ぎ (右)

(広島県広報写真S05-2002-4760)



つつがライフル射撃場 (工事中)

(行政文書S01-2024-54)

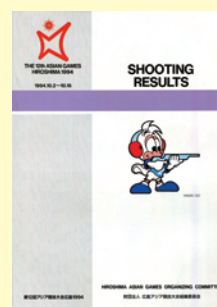
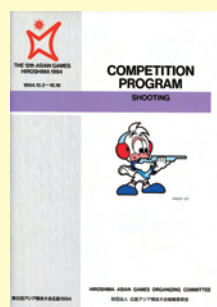
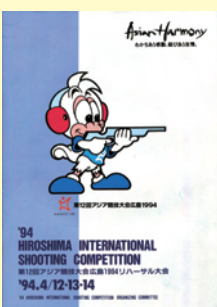


つつがライフル射撃場 (全景)

(行政文書S01-2024-54)

ライフル射撃

筒賀村に建設された、「つつがライフル射撃場」でライフル射撃競技が実施されました。射撃競技に使う用具は、「銃砲刀剣」に該当するため、厳重に管理されました。



ライフル競技マニュアル類

(植木唯男氏収集資料)

リハーサル大会のプログラム・広島アジア大会の運営マニュアルなど一式。

4 広島アジア大会



マラソン・平和記念公園
平成6年10月9日
(広島県広報写真S05-2002-0126)



〔チラシ〕 広島アジア競技大会にご協力を
(行政文書S01-2024-51)

■ マラソン
一〇月九日にマラソン競技が開催されました。広島広域公園陸上競技場をスタートし、平和記念公園にゴールするルートでした。



アートフェスティバル ガイドブック・パンフレット
〔平成6年8月〕 (植木唯男氏収集資料)



芸術展示参加のご案内
(行政文書S01-2024-5)

■ 芸術展示
広島アジア大会と同時に、芸術展示「アートフェスティバル」が開催されました。他にも、市民参加型の取り組みが多く実施されました。

ポップとクックの
街いっぱいキャンペーン
平成6年2月
(行政文書S01-2024-16)



「ポップ＆クック募金」
募金箱
(植木唯男氏収集資料)



広島市「一館一国・地域応援事業」報告書
平成8年3月
(植木唯男氏収集資料)

■ 市民参加
募金活動や「ポップとクックの街いっぱいキャンペーン」など手軽に参加できる事業も多く開催されました。特に、「一館一国・地域応援事業」は、その後の国際的なスポーツ大会に受け継がれる事業となりました。

■広島アジア大会1994競技会場一覧

競技名		会場名	所在地
陸上競技	トラック&フィールド	広島広域公園陸上競技場	広島市安佐南区
	マラソン	スタート：広島広域公園陸上競技場 フィニッシュ：平和記念公園	広島市安佐南区 ～広島市中区
	競歩	広島市西区西工センター内コース	広島市西区
水泳		広島市総合屋内プール	広島市東区
アーチェリー		広島市瀬野川公園	広島市安芸区
バドミントン		広島工業大学簡記念体育館	広島市佐伯区
野球		広島市民球場	広島市中区
		広島県総合グランド野球場	広島市西区
		呉市宮内野球場	呉市
バスケットボール		広島経済大学右田記念体育館	広島市安佐南区
		大竹市総合体育館	大竹市
ボウリング		広島電ボウル	広島市中区
ボクシング		広島市中区スポーツセンター	広島市中区
カヌー		八千代町土居ダム（八千代湖）	八千代町
自転車競技	トラック	広島競輪場	広島市南区
	団体ロード	宇部開港専用道路	山口県
	個人ロード	広島県立中央森林公園サイクリングロード	山口市
馬術		広島工業大学沼田校舎大馬場	広島市安佐南区
フェンシング		三原リゾーションプラザ	三原市
サッカー	男子	広島広域公園陸上競技場	広島市安佐南区
		広島広域公園第二球場	広島市安佐南区
		広島県総合グランドメインスタジアム	広島市西区
		びんご運動公園陸上競技場	尾道市
	女子	みよし運動公園陸上競技場	三門市
		福山市竹ヶ巻運動公園陸上競技場	福山市
ゴルフ		広島カントリー倶楽部八木松コース	東広島市
体操		広島県立総合体育館	広島市中区
	新体操	広島サンプラザホール	広島市西区
ハンドボール		広島市東区スポーツセンター	広島市東区
ホッケー		広島広域公園第二球場	広島市安佐南区
剣道		広島サンプラザホール	広島市西区
カバディ		広島修道大学第2グラウンド	広島市安佐南区
空手道		広島市安芸区スポーツセンター	広島市安芸区
近代五種	フェンシング	三原リゾーションプラザ	三原市
	水泳	広島市総合屋内プール	広島市東区
	射撃	つつがタイムル射撃場	西宮村
	サンニング	広島県立もみのき森林公園	青和村
馬術		広島工業大学沼田校舎大馬場	広島市安佐南区
		福山市戸田川河口湖（戸田川瀬脇場）	福山市
セパタクロー		広島市佐伯区スポーツセンター	広島市佐伯区
射撃	ライフル	つつがタイムル射撃場	西宮村
	クレー	広島西部丘陵都市（リフレッシュパーク）	広島市安佐南区
ソフトボール		広島修道大学第2グラウンド	広島市安佐南区
ソフトテニス		広島市中央庭球場	広島市中区
卓球		広島市安佐北区スポーツセンター	広島市安佐北区
テコンドー		広島市安芸区スポーツセンター	広島市安芸区
テニス		広島広域公園テニスコート	広島市安佐南区
バレーボール		広島県立総合体育館	広島市中区
		広島サンプラザホール	広島市西区
		呉市体育館	呉市
ウエイトリフティング		広島市佐伯区スポーツセンター	広島市佐伯区
レスリング		広島県立総合体育館	広島市中区
武道大相撲		広島市安芸区スポーツセンター	広島市安芸区
ヨット		広島湾（広島市西区：広島港観音地区マリーナ）	

参考文献：（財）広島アジア競技大会組織委員会『第12回アジア競技大会公式報告書』平成8年（1996）、p.294～295

《表紙写真》

【左上】広島広域公園陸上競技場と開発中の西風新都

〔平成3～5年〕（広島県広報写真S05-2002-4912）

【左下】選手村旗広場

平成6年9月（広島県広報写真S05-2008-0776）

広島県立文書館収蔵文書展

歴史資料にみる広島アジア大会1994

発行 令和7年（2025）3月25日

編集・発行 広島県立文書館（担当 新原 淳弘）

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

TEL 082-245-8444 FAX 082-245-4541

E-mail monjokan@pref.hiroshima.lg.jp

HP <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan>

印刷 青木印刷株式会社

■広島アジア大会1994関連年表

年代		事項
昭和53年 1978年	3月	24日、荒木広島市長（当時）が、市議会で「大規模な国際スポーツ大会開催に向けて努力すべきである」と答弁
昭和54年 1979年	9月	22日、広島県議会が、アジア競技大会招致を決議
昭和55年 1980年	3月	1日、アジア競技大会広島招致委員会設立総会
	9月	24日、JOC（日本オリンピック委員会）が総会で、第11回アジア競技大会広島招致に賛同
	12月	3日～5日、広島県、広島市及びアジア競技大会広島招致委員会の代表者が、アジア競技連盟（AGF）評議員会に参加し、広島招致の意思を表明
昭和57年 1982年	1月	30日、広島市が、広島招致の広告塔を広島市役所前、広島駅前及び広島空港ビル前に設置
昭和58年 1983年	8月	24日、中華人民共和国が、第11回アジア競技大会に立候補の意思を表明
	11月	6日～7日、広島県、広島市、広島市議会等の代表者とJOCがクウェートで開催されたOCA（アジアオリンピック評議会）総会に参加し、公式に立候補の意思を表明
昭和59年 1984年	3月	27日、JOCが、OCAに、第11回アジア競技大会広島開催の立候補申請書を送付
	8月	4日、OCA会長、JOC会長、中華人民共和国オリンピック委員会会長等がロサンゼルスで協議し、第11回大会を北京で、第12回大会を広島で開催することで合意
	9月	28日、ソウルで開催された第3回OCA総会で、第11回と第12回アジア競技大会の開催地が、北京と広島に決定
昭和61年 1986年	3月	28日、政府が、第12回アジア競技大会の広島開催について閣議了解
	8月	1日、広島アジア競技大会推進協議会を設立
昭和62年 1987年	4月	1日、財団法人広島アジア競技大会組織委員会を設立、事務局開設
平成2年 1990年	3月	28日、大会のシンボルマーク、マスコットキャラクターなどを組織委員会で決定
平成3年 1991年	4月	1日、広島県が副知事を本部長とする広島県アジア競技大会推進本部を設置
		1日、広島県がアジア競技大会対策室を設置
	10月	2日、「ポッポ&クック募金」開始
	11月	7日、選手村として使用する集合住宅の建設開始
平成4年 1992年	1月	6日、選手ボランティアの募集開始（開催1000日前）
	4月	22日、第11回OCA総会（広島）で、31競技と337種目を承認。旧ソ連中央アジア5か国のOCA仮加盟を承認
	6月	17日、組織委員会で3競技（カバディ、セパタクロー、テコンドー）の追加を決定
平成5年 1993年	2月	9日、大会600日前、声のかけ橋キャンペーン開始
	3月	18日、会場等の装飾及びサイン基本デザイン計画を発表
		30日、組織委員会で大会一般規定と競技要綱を決定
	4月	2日、広島広域公園陸上競技場（メイン会場）など同公園内4つの競技施設が供用開始
	5月	20日、開幕500日前記念セレモニー
	8月	28日、エイシアード・ベレーのデビュー（400日前）
	9月	28日、入賞メダル・参加メダルのデザイン、表彰式入・退場曲、表彰ファンファーレ曲を決定
	10月	2日、東京駅で記念イベント開催（1年前）
		29日、広島空港開港
	12月	1日～2日、第12回OCA総会で大会準備状況を報告、カンボジアのOCA加盟を承認
平成6年 1994年	3月	16日、PR電車「ポッポ&クック号」出発式（大会200日前）
	6月	24日、大会100日前
	7月	11日、大会公式ガイドブック発行
	8月	1日、芸術展示「アートフェスティバル」開幕
		20日、アストラムライン（広島新交通システム）開業
	9月	7日、北京でアジアの火採火
		11日、広島で平和の火採火、聖火リレー開始
	10月	2日、広島アジア大会開会式
		16日、広島アジア大会閉会式

（財）広島アジア競技大会組織委員会『第12回アジア競技大会公式報告書』平成8年（1996）、p.45・p.333～338をもとに作成

【右上】選手村ふれあいフェスタ

平成6年10月（広島県広報写真S05-2008-0758）

【右下】閉会式電光掲示板「Asian Harmony」

平成6年10月（広島県広報写真S05-2008-4755）

参考文献

- ・広島県立文書館令和5年度収蔵文書の紹介展「30年前の広島県ーアジア大会前史ー」令和5年（2023）10月
- ・（財）広島アジア競技大会組織委員会『第12回アジア競技大会公式報告書』平成8年（1996）2月
- ・児玉克哉『アジア競技大会ー広島開催への道ー』中国新聞社、平成6年（1994）7月
- ・（財）広島アジア競技大会組織委員会『第12回アジア競技大会広島1994 公式ガイドブック』平成6年（1994）7月